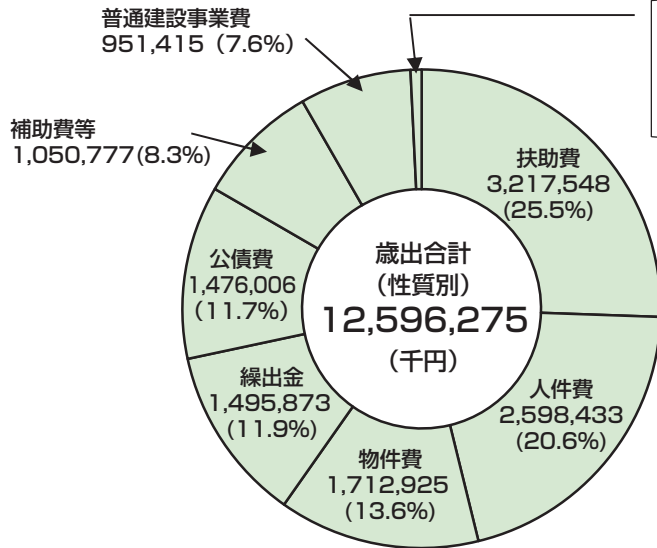
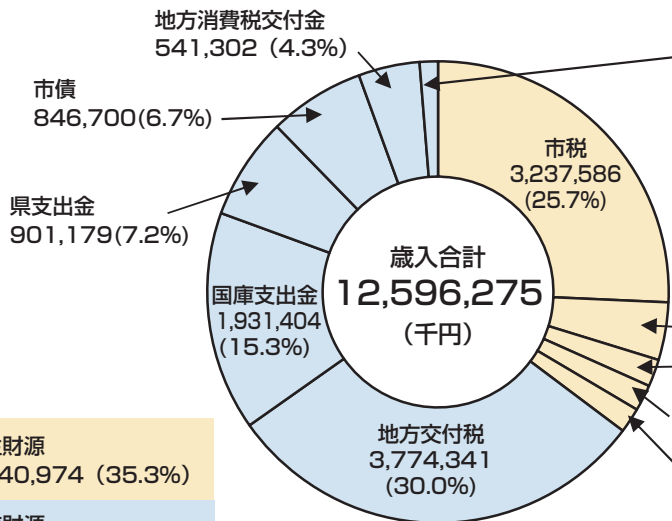


令和2年度一般会計当初予算



維持補修費	54,980 (0.4%)
予備費	26,883 (0.2%)
積立金	10,435 (0.1%)
貸付金	1,000



地方譲与税	93,289 (0.7%)
法人事業税交付金	17,597 (0.1%)
配当割交付金	14,550 (0.1%)
地方特例交付金	13,359 (0.1%)
環境性能割交付金	10,415 (0.1%)
株式等譲渡所得割交付金	5,796
利子割交付金	2,881
交通安全対策特別交付金	2,488

寄附金	510,000 (4.0%)
繰入金	240,045 (1.9%)
使用料及び手数料	231,178 (1.8%)

諸収入	166,084 (1.3%)
分担金及び負担金	50,129 (0.4%)
財産収入	5,951
繰越金	1

自主財源	4,440,974 (35.3%)
依存財源	8,155,301 (64.7%)

主な施策・事業

◆学校施設トイレ環境整備事業 (継続) 46,200千円

老朽化したトイレを改修することで、児童・生徒に快適で安心して使えるトイレ環境を提供する。本年度は、湯川小学校トイレ改修工事を行う。

◆放課後児童健全育成事業 (継続) 78,741千円

藤田子どもクラブの移設に向けた整備が完了。小学校に就学する児童のうち放課後や学校休業日に家庭において保護者の適切な保護を受けられない児童を対象に児童の安全確保、健全育成及び福祉の向上を図る。

◆ひきこもりサポート事業 (新規) 2,866千円

ひきこもり者とその家族をサポートするために、日高圏域市町が共同で実施し、自立と社会復帰への後押しを図る。

◆新庁舎建設事業 (継続) 66,762千円

現庁舎の耐震強度不足や老朽化等への対応策として、御坊市庁舎建設基本構想及び御坊市新庁舎建設基本計画に基づき、新庁舎を建設する。

・実施設計業務委託・オフィス環境整備委託

◆東京2020オリンピック聖火リレー事業 (新規) 4,193千円

聖火リレーは、日本全体にオリンピックを広め、オリンピックへの関心と期待を呼び起こすため、オリンピック開催に向けて実施される。和歌山県では、三重県より聖火を受け入れ、4月10日に御坊市を通過し、11日に奈良県へとつないでいく。本事業は、市を通過する聖火の受け入れに係るイベントの実施・運営を行う。

◆橋梁長寿命化修繕事業 (継続) 140,000千円

橋梁定期点検結果に基づき、大規模地震の際の避難路に架かる御坊大橋について修繕工事を実施する。また、橋長15m未満の橋梁についても、修繕が必要と判断される橋梁について、補修設計及び修繕工事を実施する。